

事務連絡  
平成25年5月23日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトンの検鏡を行いましたので結果を送付いたします。

魚類に対して被害のあるコクロディニウム・ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報100細胞/ml、警報1,000細胞/ml）が最大で31細胞/ml確認、カレニア・パピリオナセアが最大で1細胞/ml確認されました。また、魚類を弱らせる可能性のあるディクチオカ・スペキュルムが最大で2細胞/ml確認されました。

今後も水色等には十分注意し、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (14:30) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム・ ポリクリコイデス *1	カレニア・ パピリオナセア *1	ディクチオカ・ スペキュルム
ヒロウラ丘 別図①	0	—	—	—	0	0	0
	5	—	—	—	31	0	2
	10	—	—	—	6	0	1
ヒロウラ沖 別図②	0	—	—	—	0	0	0
	5	—	—	—	24	0	0
	10	—	—	—	4	1	1
ショウジョウバエ 別図⑤	0	—	—	—	0	0	0
	5	—	—	—	13	0	1
	10	—	—	—	4	1	0

\*1：魚類に対して被害のある種

<別図>

